

都市計画マスタープラン（案）に対するパブリックコメントの結果

応募期間	平成 20 年 12 月 8 日から平成 21 年 1 月 7 日まで
意見を提出された方	2 名
意見の件数	2 件

【土地利用の方針】

意見の概要	江南厚生病院、大型スーパー「アピタ」、村久野町（金森・瀬頭・平野・鳥附）を含めた総合的土地利用（市民公園の整備・市街化区域への編入）を提案します。
市の考え方	<p>江南厚生病院は、地域医療の要と期待される病院です。市の方針は、江南厚生病院周辺をサブ核と位置づけ、病院を中心とした地域のまちづくりの進展に向け、検討したいと考えております。</p> <p>ただし、その範囲については、社会的負担や環境負荷の少ないコンパクトな市街地形成を誘導していく考えから、都市計画道路名古屋江南線の東側の病院周辺の地域を想定しております。</p> <p>従いまして、ご提案のありました名古屋江南線西側の地域につきましては、農地と既存集落とが共生した土地利用の保全に努めてまいりたいと考えております。</p>

【施設整備の方針】

意見の概要	街の中に公園が少ないので、公園を増やす方針を掲げてはどうでしょうか。特に、市の南に公園が少ないと思います。
市の考え方	<p>市民一人当たりの都市公園面積は、愛知県や国平均と比較して大きく下回っており、特に南部地域の公園整備率が低いと現状把握いたしております。</p> <p>今計画においては、久昌寺や五条川沿いなどの市内の主要な緑化施設をレクリエーション拠点と位置付け、市民の憩いや潤いの場所となるよう機能の維持や整備の促進を図っていく考えです。</p> <p>今後の公園整備の方針に関しましては、多くの課題がありますが、来年度以降に策定します「緑の基本計画」においてさらに検討してまいります。</p>